

令和2年度行政評価 事務事業評価シート(令和元年度実績)

事務事業コード	030302050	予算コード	01024100	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A
事務事業名	放課後児童対策事業	正規職員数	0.55	国庫支出金	27,801	有効性	B	入会児童数は年々増加しているため、業務の拡大が必要。	
担当課	学校教育課	嘱託職員数	0	府支出金	27,801				
根拠法令等	法定受託以外の法令	臨時職員数	0.03	市債	0	効率性	B		
	■法律・政令・省令 ■条例・規則 ■要綱・要領	歳出(千円)		その他	51	妥当性	A		
	児童福祉法、子ども・子育て支援法、放課後児童健全育成事業実施要綱、泉佐野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、泉佐野市留守家庭児童会要綱	人件費総額	4,662	一般財源	104,630	減価償却費	0		A
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)		事業費	155,621	受益者負担	A		
実施手法	全部委託	市民1人当たりコスト(円)		フルコスト(千円)	160,283	緊急性	C	事務事業実施内容	
対象		活動指標		R元実績		公的関与	C	平成27年4月からの事業委託化を実施したことにより、委託事業者との連絡調整等のための定例会議を月1回程度実施。	
特定の市民	対象数	1132	開設日数	290.0		実施主体・委託化	C		
保護者が就労等で昼間不在になっている概ね12歳未満の児童			入会受付・判定及び発送事務	0.0		他の事務事業との関連	C		
事業の内容			会費納付書作成事務	0.0					
入会児童(第一小学校、第二小学校、日新小学校、北中小学校、長坂小学校、日根野小学校、長南小学校、末広小学校、佐野台小学校、中央小学校、上之郷小学校、第三小学校、大木小学校留守家庭児童会への入会)の生活指導を行い、健全育成を図る。			現場調整・連絡会	12.0					
			成果指標	R元実績		透明性	C		
			入会児童数	1,132.0		財政健全化計画	該当なし		
						財政健全化の取組	該当なし		
			コスト指標	R元実績		改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的			1人あたりの事業費	141,592.7					
保護者が放課後不在となる概ね12歳未満の児童を留守家庭児童会で預かり、児童の健全育成の向上を図る。									